

第2次気仙沼市総合計画体系図

体系図

基本構想 10年間【2017 (H29) ~2026 (H38)】

前期基本計画 4年間【2017 (H29) ~2020 (H32)】

将来像 世界とつながる 豊かなローカル
誰もが挑戦できるまち 健康で心豊かに安らげるまち
子どもの笑顔を育めるまち 人と人がつながるまち

前期基本計画において横断的に取り組む重点施策
東日本大震災からの復興 地方創生 市民が主役のまちづくり

I 将来像を実現するための「仕組みづくり」の目標

基本目標 I	施策の柱
1 対話・共創・協働	市民が主役のまちづくりを推進します
2 地域経営	地域の資産・資源を活かした持続可能なまちづくりを推進します

基本施策
① 産業人材・まちづくり人材の育成、対話・共創の場の活用 ② 住民自治と協働の推進 ③ 公民館の多機能化・まちづくりセンター化の検討 ④ 地域コミュニティの多機能化の推進 ⑤ コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの促進 ⑥ 男女共同参画、女性活躍の推進
① 効率的な行政運営と人材育成 ② 財政運営の健全化 ③ 地方公営企業の経営健全化 ④ 市政の「見える化」の推進 ⑤ 大学連携の推進 ⑥ 広域連携の推進
① 市有財産の適正管理と有効活用 ② シェアリングエコノミーの推進

II 将来像を実現するための「まちづくり」の目標

基本目標 II	施策の柱
1 産業	地域の魅力を磨き、全国・全世界とつながり、挑戦し続ける産業のまち
2 結婚・子育て	結婚・出産・子育ての希望を叶えるまち
3 教育	人間力・挑戦する心・地域愛を育むまち
4 自然・環境・食	豊かな自然や食文化を大切に、誇りに思い、語る事ができるまち
5 保健・医療	一人一人が生きがいを持ち、健康で暮らせるまち
6 福祉・地域コミュニティ	自分らしさを生かしながら、思いやり、支え合えるまち
7 防災	高い防災力を維持する災害に強いまち
8 暮らし	安全で安心できる住み続けたいまち

基本施策
① 基幹産業として水産業の振興 ② 農業の振興 ③ 林業の振興 ④ 商工業・サービス業の振興 ⑤ 地域経済循環の強化（ローカルファースト）
① 産業の多様化、起業・創業支援と企業誘致の推進 ② 雇用の安定と労働環境の充実 ③ 国際リニアコライダー等を契機とした産業振興
① 観光振興に向けたDMOの推進 ② 地域間交流・国際交流の推進
① 結婚活動への支援（プロジェクト1.90 の推進）
① 妊娠・出産・子育て支援の充実（プロジェクト1.90 の推進） ② 児童福祉の充実
① 教育環境の充実 ② 義務教育環境の整備 ③ 地域の特色を生かしたESDの推進 ④ 英語教育の推進
① 生涯学習の推進 ② スポーツの振興 ③ 文化芸術の振興と地域文化の継承
① 自然環境・生活環境の保全 ② 低炭素社会の創造と再生可能エネルギーの利用 ③ 循環型社会を目指す廃棄物処理
① スローシティ・スローフードの推進 ② 食育・地産地消の推進
① 健康づくりの推進
① 医療の充実
① 地域包括ケアシステムの推進 ② 高齢者福祉の充実 ③ 障害者福祉の充実 ④ 低所得者の自立支援
① 地域コミュニティ活動の推進 ② 市民活動の推進 ③ 移住・定住の促進
① 防災対策の充実 ② 消防体制の充実
① 平和行政の推進 ② 国民保護の推進 ③ 交通安全対策と防犯対策の充実 ④ 市民相談体制の充実 ⑤ 消費者の安全・安心の確保
① 道路網の整備 ② 市街地の整備 ③ 公園整備と緑化推進 ④ 住環境の充実 ⑤ 上水道の整備 ⑥ 生活排水処理の推進と下水道の整備 ⑦ 墓地・斎場の整備 ⑧ 公共交通網の整備 ⑨ 地域情報化の推進